

2021年10月12日(火)

明治神宮球場

18時15分～21時39分

第92回 都市対抗野球大会 東京都二次予選

第四代表決定戦

VS

JR東日本

【イニングスコア】

四死球数	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	2
安打数	0	1	0	0	5	0	1	0	0	3	10
JR東日本	0	0	0	0	4	0	0	0	0	1	5
チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	計
明治安田生命	0	0	0	1	1	0	0	2	0	0	4
安打数	1	1	0	3	3	0	0	0	1	0	9
四死球数	0	1	0	1	0	2	0	1	1	0	6

【バッテリー・長打】

JR東日本

明治安田生命

投手	小谷野、西居、石井、西田、山田○	投手	三宮、北濱、大久保●
捕手	渡辺	捕手	道端、森川
二塁打	菅田、服部、杉崎	二塁打	森
三塁打	佐藤	三塁打	
本塁打		本塁打	

【野手個人成績】

打順	守備位置	選手名	所属	イニング										打席	打数	安打	公式戦 通算打率
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10				
1	(3)	福岡	所沢支社	空三振		二ゴロ	空三振		四球		遊飛		二飛	6	5	0	.354
2	(4)	新城	東京第二マーケット開発部	中安		空三振		三安	空三振		二ゴロ			5	5	2	.224
3	(DH)	大野	立川支社	空三振		右飛		中安	一邪飛			空三振		5	5	1	.291
4	(9)	泉澤	広城組織法人部	三ゴロ			見三振	二ゴロ		空三振		・		4	4	0	.310
	H	小川	立川支社	・			・	・		・		空三振		1	1	0	.364
	9	大東	総合法人第四部	・			・	・		・		・		0	0	0	.200
5	(7)	森	総合法人第五部		空三振		中安	右2①		投ゴロ		中安		5	5	3	.300
6	(2)	道端	東京第二マーケット開発部		遊直		一犠打	空三振		・		・		3	2	0	.352
	2	森川	町田支社		・		・	・		左飛		四球		2	1	0	.231
7	(6)	木田	川崎支社		四球		中安①	空三振			死球	中飛		5	3	1	.241
8	(8)	井村	武蔵野支社		中安		右安		四球		敵失①		中飛	5	3	2	.209
9	(5)	伊藤	浦和支社		一ゴロ		四球		左飛		・		・	3	2	0	.125
	H	羽根	品川支社		・		・	・		・	犠飛①		・	1	0	0	.250
	5	笠井	浦和支社		・		・	・		・			投直	1	1	0	.333
													チーム合計	46	37	9	

【投手個人成績】

登板順	選手名	所属	勝敗	投球回	球数	打者	被安打	与四死球	奪三振	失点	自責点	公式戦 通算防御率
先発	三宮	新横浜支社		4 2/3	73	21	6	1	2	4	4	2.92
2番手	北濱	総合法人第三部		1/3	2	1	0	0	0	0	0	2.40
3番手	大久保	業務部業務G	負	5	91	20	4	1	3	1	1	3.91
チーム合計				10	166	42	10	2	5	5	5	

【試合詳細】

終盤に追いつき、延長戦に持ち込むも惜敗した。
 【4回裏】1アウトから森のヒットと道端の犠打で2アウトランナー2塁とすると、木田のタイムリーヒットで1点を先制する。続く井村のヒットと伊藤の四球でチャンスは続くも、ここで2番手投手に継投され、福岡が凡退する。
 【5回表】先発の三宮は先頭に2塁打を許すと、送りバントをはさんで4連打と犠飛を浴び、4点を失い逆転される。ここで北濱に継投し後続は無失点に抑える。
 【5回裏】先頭の新城と大野の連続ヒットでノーアウトランナー1・2塁すると、泉澤は凡退するも森のタイムリー2塁打で1点を返す。ここで3番手投手に継投され、続く道端と木田は抑えられる。
 【8回裏】先頭の木田が死球で出塁すると、井村の犠打が失策を誘い、木田が生還し井村も3塁に進塁する。さらに代打羽根の犠飛で1点を返し、同点に追いつく。
 【10回表】6回から登板し好投を続けていた大久保だが、1アウトから3塁打を打たれピンチとされると、後続にタイムリーヒットを浴び、1点を勝ち越される。
 【10回裏】なんとか食らいつきたい打線だったが、三者凡退で試合終了。